



光陽かわらばん

●かわらばん委員：沖、大河原、林、松岡、山川、大羽
●発行日：令和元年7月1日

〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1丁目7番30号
TEL048-465-1151 (代表)

休業日・夜間緊急連絡先
株式会社パイオニアコミュニティー
TEL048-476-0260

おしらせ 新築分譲現場進捗情報!

東村山市秋津町5丁目の新築分譲住宅全9棟が完成してきました。
朝霞市栄町5丁目の新築分譲住宅全9棟の新築工事が始まりました!



東村山 外観

東村山 ダイニングキッチン

まず、東村山市秋津町5丁目の2階建分譲住宅9棟ですが、新築工事が着々と進んでおります。その内の3棟が完成しました。残りの6棟も最後の仕上げに入ってきています。この東村山分譲は、フルフラットの食洗機付きキッチン、カップボードを標準仕様としました。敷地面積は最低120㎡、最高141㎡とゆとりの区画となっており、駐車スペースが2台分ある棟、庭、花壇のある棟もあります。大変好評で竣工前よりご契約となっており、ありがたい限りです。LDKから各部屋共に、とても良い雰囲気の空間に仕上がりましたので、是非、ご覧頂きたいです。

武蔵野線の新秋津駅から徒歩4分、西武池袋線の秋津駅から徒歩7分の立地で、駅近の為か、共働きの若いご夫婦のご来場が多いですね。

又、朝霞市栄町5丁目には、2階建分譲住宅9棟の新築工事が始まりました。現在、2棟が上棟を終えています。この栄町分譲は、弊社の初の試みで床下はアクアフォームによる基礎断熱仕様となっております。玄関からリビングの壁には明るく美しいアクリル製ブロックを取り入れてみました。

現地周辺は、2020年度オリンピック・パラリンピック開催に向けて、インフラの整備が急ピッチで進んでいます。



栄町11・12号棟 上棟



栄町 床下断熱
建設部 大河原

~第30回光陽安全衛生協力会~

先日、毎年6月恒例の光陽安全衛生協力会の総会を行いました。弊社の現場に従事する協力業者さんには光陽安全衛生協力会(通称「光安会」)なるものに参加して頂き、業者さん同士の親睦を図りつつ連携し、安全を推進、災害を防止する事を目的として活動しています。

例年ですと朝霞市産業文化センターで行っていたのですが、今年は、北朝霞にある「いちげん」という居酒屋さんを借りて、そのまま懇親会に突入というパターンで行いました。慣れというのは怖く、いつもの会場から変わると場所を間違える方が数名いらっしゃいました…。

現在加入して頂いている協力業者さんは42社にのぼりますが、実際ひとつの業種で数社の業者さんが入っていたりします。

全員で現場マナー10箇条を唱和し、改めて現場の安全やマナーについて確認をしました。

その後、場所はそのままだに懇親会を開きました。大いに盛り上がり、さまざまな情報交換の場ともなり有意義な親睦会となりました。

ユーザー様へ、より安価でより良いサービスをご提供する為には、集まった協力業者さんの力が必要です。今後も安全は当然として、より良いサービスの為に力を合わせて協力していきます!



結束&絆

建設部 山川

夏の暑さ対策~カーテン編~

熱中症の発症数が急増する7月は熱中症予防強化月間です!!
家で熱中症にならない様、今回個人で出来るカーテンでの暑さ対策のお話をしたいと思います。

カーテンは外部からの視線を遮るだけの物ではなく、窓廻りを密閉状態にするほど断熱効果上がる事が報告されています。

ではどうすれば良いのか…?
①生地について

生地は厚みと重さが決め手となり太い糸で密度を詰めてしっかりと織られたカーテンの方が断熱性に優れており、さらに重いと言うことは繊維を多く使用していること目安にもなり遮音性にもつながります。また色の選び方で実際の体感温度が仮に青い部屋と赤い部屋とでは3度の差とも言われていますので、夏は寒色系、冬は暖色系と使い分けるだけでも違いが出ます。



とでは3度差も!

②形状について

一番のお奨めは、たつぷりと「ひだ」が取れるドレープで、谷間に空気を溜めておくことで出来るので断熱効果が高まります。費用の問題もありますが断熱効果を高める為には窓幅の2倍~2.5倍の生地が使われたカーテンが良いそうです。

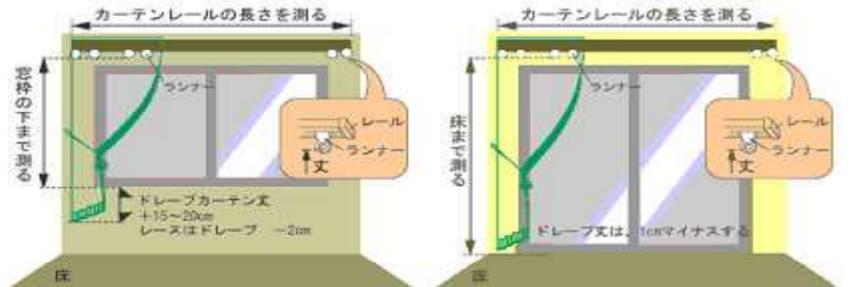


断熱効果UPには窓幅の2~2.5倍が良い!

③取付けについて 遮断効果もUPさせよう!

サッシ窓を覆うだけでは断熱効果はありません。窓と室内の空気とを完全に遮断する様に取り付ける事が大切で、まずカーテンレールには機能レールと装飾レールがあり、機能レールは窓幅に左右それぞれ5cm~10cm程度プラスし、窓枠上には10cm程度余裕を持って取り付け、装飾レールは窓幅に左右それぞれ15cm~20cm程度プラスし、窓枠上には10cm~15cm程度余裕を持って取り付けたら良いとよいそうです。

カーテンの丈の決め方は、腰高窓の場合は一般的には窓枠から15cm~20cmプラスします、ただしレースは2cmほど短くします。掃出し窓の場合は一般的にドレープカーテンは床より1cm上としますが、断熱性能を考えると床に着くぐらいにし、レースはドレープよりも1cm程短くします。



以上のように、比較的簡単に工夫するだけで、遮断効果があります。冷房も必要ではありませんが、節電・省エネ・CO2削減のためにも、カーテンでエコな暑さ対策をしてみてください。弊社ではオーダーカーテンの無料御見積もりも承りますので、お気軽にご相談くださいませ。

営業部 大羽

夏期休業のお知らせ

誠に勝手ながら次の通り夏期休業とさせていただきます。8月16日(金)より通常営業となりますのでよろしくお願い致します。

8/10(土)~8/15(木) 営業部 建設部 共